

▼ラビスパ裏磐梯。温泉をフル活用したレジャー健康増進施設で、平成8年（1996年）に誕生した。家族連れで楽しめる。



▲入館者70万人を突破。ラビスパ裏磐梯は開館から4年足らずの平成12年（2000年）4月2日に入館者70万人を達成した。70万人目となった千葉県の4人家族には記念品が贈られた。この日、ラビスパ裏磐梯では海老一染之助・染太郎さんの演芸会も開かれており、二人が「おめでとうございます」と70万人達成を祝った。また、演芸会には村内の一人暮らしのお年寄りが招待され、演芸を楽しんだ。



▲ラビスパカートランド。高原の爽やかな風をうけて、F1気分とスピード感あふれスリルを体験できる。

ラビスパ裏磐梯は裏磐梯と喜多方を結ぶ国道459号線のほぼ中間にあたる、いこいの森の敷地内にある。ドイツ型のバーデン（保養所）システムを導入し、25mの競泳プール、バーデンプール、流水プール、スリル満点の100mマジックスライダーを備えている。多彩な温泉は大浴場、露天風呂、サウナゾーンなどがある。レストラン、休憩室、トレーニングルームも備えており、楽しみながら美容と健康づくりができる。



▲ふれあい広場。ラビスパ裏磐梯の東にある多目的の広場。サッカーやラグビーなどのスポーツやイベントなどに活用できる。